

「つたえるはつおん」を使った授業案

<使用動画>

- ・アクセント「動詞のアクセントのルールを知ろう」

<所要時間> 10-15分

<対象学習者／教室設定> 初級～／少人数～

<教材／資料> 動詞

<目標／自他評価項目>

- ・動詞のアクセントのルールを理解できる
- ・アクセントを言い分けられる

<学習方法>

- ・例文で導入してからルールを説明する。
- ・ビッチカーブと手の動きで高さを掴みながら練習させる。

<授業の流れ>

1) 例文を提示する。

Q1: あのう、きていただけませんか？

Q2: あのう、き↓ていただけませんか？

A1: はい、是非伺います

A2: ええ、でも、サイズが合うかどうか……

T: さあ、答えはどちらですか？ つぎ、こちらの言葉を読んでみてください。

練習) 買う、着る、変える 勝つ、来る、帰る

2) ルールを説明する。

→ 動詞はアクセントによって2種類に分けられている。

→ 辞書形で下がる場所のない動詞 / 下がる場所のある動詞。

T:この表をみてください

	辞書形	疑問	ない	て形	た形
丘動詞	下がる場所がない				
例	買う	買う?	買わない	買って	買った
山動詞	下がる場所がある				
例	勝つ	勝つ? 勝たない? <input type="checkbox"/>	勝たない	勝って	勝った
	食べる	食べる? <input type="checkbox"/> 食べない? <input type="checkbox"/>	食べない	食べて	食べた

丘の動詞は「買う、着る、変える」。ナイ形も上がりません。(買わない、着ない、変えない)テ形・タ形も上がりません。(買って、着て、変えて、買った、着た、変えた)

山の動詞は「勝つ、来る、帰る」。ナイ形も上がります。(勝たない、来ない、帰らない)テ形・タ形も上がります。(勝って、来て、帰って、勝った、来た、帰った)

ただし、例外もあります。買います、買おう等の「○○ます、○○う」は丘と山の区別なく、「○○ます、○○う」となります。また、「ません、ました、ませんでした、ましょう」も同じように区別はありません。一緒に読みましょう。

練習) 買いません、買いました、買いませんでした、買いましょう

3) 練習問題さて、さっきの質問をもう一回見てみましょう。
答えはどちらですか? 選んでみましょう。(学生に聞きます)

Q1: あのう、きていただけませんか? Q2: あのう、きていただけませんか?

A1: はい、是非伺います。

A2: ええ、でも、サイズが合うかどうか…

T: もう一回チャレンジしましょう。

A1: もうかえる? A2: もうかえる?

B1: ううん、まだ変えない。

B2: ううん、まだ帰らない。

(今回先生は聞かず、学生自身で以下の会話を読ませる)

S1: スペシャルランチにしようかな。

S2: あ、すみません、スペシャル 終わってしまって…

S1: そっか、じゃあ、A ランチ お願いします。